

平成25年度第11回常任理事会議事録

日 時 平成26年3月15日（土）10時30分～11時35分

場 所 北海きたえーる小研修室

出席者 渋谷研一、黒田謙二、大江憲一、須田正毅
田中昌幸、杉木 恵、印藤智一、櫻庭功一
碓井喜晴、奥山 諭（代理）

<進行：印藤常任理事>

1 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、印藤常任理事、櫻庭常任理事の以上3名を決定する。

2 あいさつ（渋谷理事長）

新規約の下での決算の無い理事会が午後に控えておりよろしく願います。また、今年度事業は中学選抜大会とプレミアリーグ男子大会となったが協力願う。

3 協議事項

（1）第5回理事会における協議事項等の確認について

①運営の基本方針関連

・全日本ナショナルチーム北海道誘致については、オール北海道で取り組んでいくとの考えを説明する。

②事業計画関連

- ・評議員会日程は理事会決定事項であり、5月31日で提案する。
- ・加盟団体において役員等に変更があれば理事及び評議員候補者の推薦をしており、そのための役員選考委員会委員を提案する。
- ・基金事業について各委員長からそれぞれ説明する。
- ・芦別で行っていた長身者の合宿は今年度、深川のクラーク高校で8月に行う。

（2）役員改選に伴う規約の見直しについて

・現規約では加盟団体から推薦された者33名の内、評議員11名、理事22名としている。昨年、ヤング連盟が加盟団体として承認されたことから34加盟団体となり、平成27年度からはヤング連盟からも理事及び評議員候補を推薦いただくため、役員定数の改正を次回理事会に諮り、評議員会へ提案する。

（3）その他

①新6人制大会について

- ・北海道のバレーボールの普及と競技者の増加を図ることを目的に、南・北に分けて開催する。
- ・参加チームは北海道協会登録チームを基本とし、クラブ・実業団・大学連盟のみに登録するチームも参加を認める。
- ・参加料は、北海道協会登録チーム3,000円、未登録チーム6,000円とする。

- ・北海道のバレーボールの普及と競技者の増加を図ることを目的に開催し、開催は道央地区協会とする。
- ・参加チームは北海道協会登録チームを基本とし、クラブ・実業団・大学連盟のみに登録するチームも参加を認める。
- ・参加料は、北海道協会登録チーム3,000円、未登録チーム6,000円とする。
- ・以上について理事会に諮り、新年度事業として実施に向け準備を進める。

4、報告事項

(1) 日協関係（ブロック理事長会議：大江副理事長代理出席）

- ・男子ナショナルチーム監督に南部氏が就任した。
- ・Vプレミアリーグは現在8チームの4回対戦だが、3回対戦でホームゲームは1試合のみとし、セミファイナル＋ファイナルとする方向で検討している。
- ・MRSは26年度中これまで通り活用する。見直しについては3年位かかる模様。
- ・岩手県にオガールというバレーボール専用体育館のある合宿所が完成した。
- ・全国ママ大会は新年度からJVAはかかわらないことになったが、道協会は従来どおり進める。

(2) 各委員会

① 全国競技委員長会議（3/8・9黒田副理事長、杉木委員長出席）

- ・クラブ、実業団の全国大会参加料は20,000円から25,000円に増額される。
- ・クラブカップ女子チームの参加増が求まられている。
- ・高校生は、ビーチ、ヤングにも登録可能となった。
- ・平成26年度から小連の大会に男女混合の部を設ける。
- ・大会会場での危機管理では、停電等による全電力停止に備えハンドマイクなどを準備する。
- ・大会要項から「カラーボール」の記載は削除する。
- ・ネットの補助ロープは9人制が上から3・3・4、6人制が上から4・3・3で統一する。
- ・ヴィンテージ8は生涯スポーツの見地で、今年は11/7から沖縄県石垣市で行う。
- ・天皇杯参加チームは中学生も含め1000チームへの拡大を目指す。
- ・給水のタイムアウトについて、小連以外も適用することを競技委員会で検討する。
- ・U14は育成の観点から継続する。

② 総務委員会

- ・会計監査を4/20午後に行うため、各委員会決算報告をまとめ4/10までに提出願う。

③ 審判委員会

- ・委員会の活動報告をまとめたが、道内の審判員は全国大会決勝・準決勝の審判など数多く務めている。

特に、春高女子決勝の鈴木和彦氏の審判は高く評価された。

- ・A級のレベルを上げるためには、B級の底上げが大切である。
- ・A級ブロック講習会は取り止め、事業を再構築する。
- ・地区講習会は全道で開催し裾野を広げる。

- ・地区講習会は全道で開催し裾野を広げる。
- ・新年度のルール改正はなく、ルールブックそのままである。

④ 指導委員会

- ・3/26～28に芦別市等で中学選抜大会を開催する。

⑤ その他

- ・プレミア男子芦別大会、JULY大江氏、派遣審判は高橋氏、阿部氏（宮城県）。
- ・学 連～ビーチバレーに力を入れる。
- ・ビーチ連盟の活動について検討する。
- ・高体連の新体制は丸山委員長（小樽）、鈴木審判委員長（帯広）、奥山強化委員長（札幌）となる。
- ・中体連全道大会はこれまで6面であったが、今回の帯広は8面で運営する。


5 その他

6 閉会


【次回：4月20日（日）9時30分・北海きたえーる】

議事録署名人

理事長

渋谷 研 

議事録署名人

櫻庭 功 

議事録署名人

伊藤 智一 